

NANKAI Group BRAND Visual Identity Guidelines

南海グループ ブランド ビジュアル・アイデンティティ・ガイドライン

南海電気鉄道株式会社

Nankai Electric Railway Corporation | 2025 | ver. 1.1



グループVIガイドラインの目的

南海グループは、選ばれる企業グループとなることを目指しています。それを実現するには、南海グループの各社が力を合わせ一体となって、お客さまや地域、そして南海グループとご縁ある全てのステークホルダーに価値を提供し、信頼や好感を高めていかなければなりません。南海ブランドは南海グループの一体感を醸成するとともに、その存在を世の中に示すシンボルです。

このガイドラインは、南海ブランドを共有するグループ各社のコーポレートブランド及びグループの象徴となるグループブランドの使用法や表示方法を規定するものです。本ガイドラインを遵守し、南海ブランドの視覚的表現を統一することで、南海ブランドがステークホルダーや社会に一貫性をもって認識され記憶されるようにすることを目的としています。

南海ブランドの価値向上のために、このガイドラインをよく理解し、規定を守りながら活用して下さい。基本デザイン要素の使用にあたっては、必ずマスターデータを使用して下さい。

本ガイドラインの使用にあたっての注意事項

・本ガイドラインの記載について、不明な点や質問は、担当部署までお問い合わせください。

C

Basic Design

ベーシックデザイン

- C-1 グループ会社の分類とブランドロゴ
- C-2.1 分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ
- C-2.2 分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ:余白規定/ 最小使用サイズ
- C-3.1 グループブランドロゴ 基本型:余白規定/ 最小使用サイズ
- C-3.2 グループブランドロゴ 2段型・縦型:余白規定/ 最小使用サイズ
- C-4 分類1 社名推奨フォント(略称社名フォント・正式社名フォント)
- C-5 分類1 ブランドスローガンとブランドロゴタイプとの組み合わせ:余白規定/最小使用サイズ
- C-6.1 分類1 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション
- C-6.2 分類2 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション
- C-7 ブランドロゴタイプ・グループブランドロゴタイプと背景色の関係:ブランドカラー・無彩色の場合

C-1

グループ会社の分類とブランドロゴ

グループ会社のブランドロゴは2つの分類にわけられます。独自のブランドロゴを持つ分類2とそうでない分類1。

分類1の場合はVIガイドラインに沿ってNANKAIブランドロゴ下に略称社名を記載してください。

分類2の場合は独自のブランドロゴと共に、グループブランドロゴタイプを掲載することができます。グループブランドロゴタイプは横型を基本とし、1…基本型、2…2段型、3…縦型の優先順位で使用する媒体に最適な型を選んでください。

分類1 『NANKAIブランドロゴ+略称社名』を表記するグループ会社

ブランドロゴタイプ



分類2 独自ブランドロゴをもち、グループロゴを表記するグループ会社

独自ブランドロゴタイプ

独自のブランドロゴ

グループブランドロゴタイプ

基本型



2段型



縦型



C-2.1

分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ

ブランドロゴタイプにグループ会社の略称社名を組合せ、事業、サービスなどの提供価値を統合して訴求する最上位の商標として、ブランドシンボルとともに南海グループのVIの核として使用していきます。どのような表示状況にあっても、常に一貫したブランドイメージを明確に訴求するために、他の一切の表現要素、情報と組み合わせたり、混在しないよう十分な間隔を保ち、独立性を保って表示してください。

略称社名の長さによって組合せのルールが異なります。

略称社名が【NANKAI】の左右幅に収まる場合



略称社名が【NANKAI】の左右幅を超える場合



略称社名がブランドロゴ「I」の下辺右端を超える場合は
フォントサイズを下げて左右に収めてください。

C-2.2

分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ：余白規定/ 最小使用サイズ

余白規定

ロゴタイプの視認性を高めるためには周囲に余白を確保する必要があります。その最小限確保すべき余白範囲が余白規定です。規定の中にデザイン要素や文字情報などが入らないようにしてください。

最小使用サイズ

最小使用サイズとは、ロゴタイプが明瞭に識別できる最小の表示サイズです。原則としてこれより小さいサイズでは使用しないでください。

余白規定



最小使用サイズ



C-3.1

グループブランドロゴ 基本型：余白規定/ 最小使用サイズ

独自のブランドロゴを持つグループ会社について、グループブランドロゴタイプを掲載することができます。

基本型



余白規定



最小使用サイズ

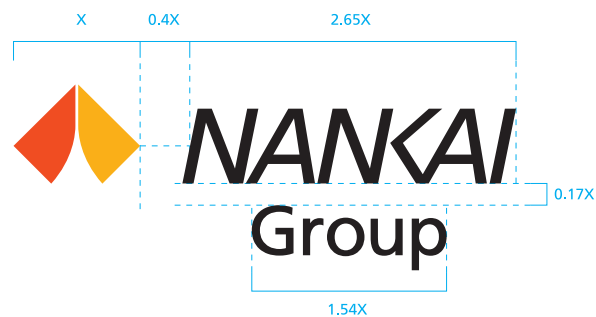


C-3.2

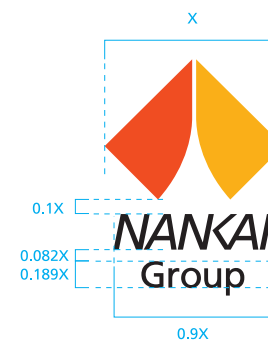
グループブランドロゴ 2段型・縦型：余白規定/ 最小使用サイズ

独自のブランドロゴを持つグループ会社について、グループブランドロゴタイプを掲載することができます。

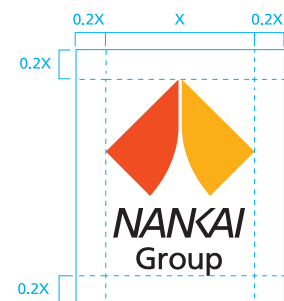
2段型



縦型



余白規定



最小使用サイズ



C-4

分類1 社名推奨フォント(略称社名フォント・正式社名フォント)

社名推奨フォントは、社名を表示するために推奨する文字組です。すでに各社で社名フォントを定めている場合はそのまま使用してください。社名推奨フォントを使用する場合の規定として、文章中に社名を表示する場合には、社名推奨フォントは使用せず、「南海□□□株式会社」のように一般書体で表示してください。社名に『南海』がつかないグループ会社についても同様です。色彩表現は、基本的にはブランドカラーは使用せず、ブラックで表示することを基本とします。背景が濃い色の場合、ロゴタイプは白抜きで表示し、ガイドラインに沿った文字組を使用してください。

最小使用サイズ

最小使用サイズとは、社名推奨フォントが明瞭に識別できる最小の表示サイズです。原則としてこれより小さいサイズでは使用しないでください。

略称社名フォント

(和文)

南海□□□

UD新ゴ-M カーニング 20

(英文)

Nankai Ferry

Helvetica-Regular カーニング 0

(縦型)

南海
□
□
□
□

UD新ゴ-M
カーニング 20

最小使用サイズ

6pt

南海□□□

正式社名フォント

(和文)

南海□□□株式会社

UD新ゴ-M カーニング 20

(英文)

Nankai Ferry Co.,Ltd

Helvetica-Regular カーニング 0

(縦型)

南海
□
□
□
□
株
式
会
社

UD新ゴ-M
カーニング 20

最小使用サイズ

6pt

南海□□□株式会社

6pt

Nankai Ferry Co.,Ltd

分類1 ブランドスローガンとブランドロゴタイプとの組み合わせ：余白規定/最小使用サイズ

ブランドスローガンは、目指す「南海らしさ」を端的に表現した言葉です。原則、ブランドスローガンを効果的に訴求するために、ブランドロゴタイプと組み合わせ使用することを基本とします。組み合わせ方、書体については定められたデータが用意されていますので、オリジナルデータをそのまま使用してください。英文ブランドスローガンを使用する場合は【A-6.2】を参照ください。

ブランドスローガンの表記

ブランドスローガンを文章中で記述する場合は、文章中のフォントで表記してください。ブランドスローガンであることが明確にわかるように「『なんかいね』があふれてる」のように鍵括弧を使用してください。その際、必ず「なんかいね」の部分は、シングルクォーテーション(‘’)で囲って表示してください。

余白規定

ブランドスローガンとブランドロゴタイプの組み合わせの視認性を高めるためには、周囲に余白を確保する必要があります。その最小限確保すべき余白範囲が余白規定です。規定の中にデザイン要素や文字情報などが入らないようにしてください。

最小使用サイズ

最小使用サイズは、ブランドスローガンが識別できる最小の表示サイズです。原則としてこれより小さいサイズでは使用しないでください。

ブランドスローガン

‘なんかいね’があふれてる

ブランドスローガン付きブランドロゴタイプ



余白規定



最小使用サイズ



C-6.1

分類1 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション

フルカラータイプ

原則、ブランドロゴタイプはフルカラーで表示することとします。ブランドロゴタイプをフルカラーで表示する場合は、ブランドシンボルを「ファインレッド」「ブライトオレンジ」、ロゴタイプやブランドスローガンをブラックで表示することを基本とします。背景が濃い色の場合、ロゴタイプやブランドスローガンは白抜きで表示してください。詳しくは【C-7】を参照してください。

単色タイプ

ブランドロゴタイプを単色で表示する場合は、ブランドシンボルは100% ベタで表現し、アミガケでの表示はできません。その他の色で表示する場合は、担当部署までお問い合わせください。

フルカラータイプ

ポジティブ表示



ネガティブ表示



単色タイプ

ポジティブ表示



ネガティブ表示



C-6.2

分類2 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション

フルカラータイプ

原則、ブランドロゴタイプはフルカラーで表示することとします。ブランドロゴタイプをフルカラーで表示する場合は、ブランドシンボルを「ファインレッド」「ブライトオレンジ」、ロゴタイプやブランドスローガンをブラックで表示することを基本とします。背景が濃い色の場合、ロゴタイプやブランドスローガンは白抜きで表示してください。詳しくは【C-7】を参照してください。

単色タイプ

ブランドロゴタイプを単色で表示する場合は、ブランドシンボルは100% ベタで表現し、アミガケでの表示はできません。その他の色で表示する場合は、担当部署までお問い合わせください。

フルカラータイプ

ポジティブ表示

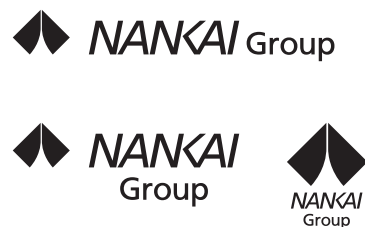


ネガティブ表示



単色タイプ

ポジティブ表示



ネガティブ表示



C-7

ブランドロゴタイプ・グループブランドロゴタイプと背景色の関係:ブランドカラー・無彩色の場合

ブランドロゴタイプやブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示にあたっては、本来目指すイメージが損なわれないように、最大限の注意が必要です。チャートに示す基準に従い、表示背景の色合いや濃淡に応じて、ブランドロゴタイプの表示色を選定し、背景と十分なコントラストを持った表現を心掛けてください。

視認性を十分に確保し、ブランドイメージが常に一貫したものとなるように運用してください。

モノクロ以外の表示背景色については[A9.1-9.3]、その他禁則事項については[A12.1-12.2]を参照してください。

フルカラータイプ



単色タイプ

